

「看護師の臨床判断と影響要因に関する調査」

調査概要説明書

1. 調査目的

看護師の臨床判断能力とその影響要因を把握するとともに、今後さらに国民のニーズに応える看護師を育成・確保していくための方策を検討するための基礎資料とすることを目的としています。

2. 調査の主体

公益社団法人日本看護協会

3. 調査期間

令和7年6月16日（月）～7月15日（火）

4. 調査の対象

- ・現在患者/利用者への看護実践<sup>\*</sup>を行っているあらゆる場の看護師

※看護実践とは、看護職が対象に働きかける行為であり、看護業務の主要な部分を成すもの（日本看護協会「改訂版 看護にかかわる主要な用語の解説」）

（管理業務への従事等により現在患者/利用者に対して看護実践を直接的には行っていない場合は対象外）

5. 調査票の内容

- ・年齢、臨床経験年数、教育背景、就業状況
- ・事例（状況設定）における判断・対応
- ・臨床における看護実践状況（尺度については、著作権者の許諾を得て使用しております）

6. 調査方法と回答方法

- ・本調査はWeb調査です。
- ・下記の「看護師の臨床判断能力と影響要因に関する調査」のwebサイトにアクセスし、回答に関する説明をご確認後、ご協力に同意いただけましたら、回答してください。

URL [https://crs.post-survey.com/nursing\\_profession/](https://crs.post-survey.com/nursing_profession/)

QRコード



7. 回答の所要時間

- ・30分程度（目安）

## 8. 結果の公表

- ・本調査の結果は、本会公式ホームページ等で2025年度末（予定）までに公表いたします。
- ・政策提言のため、今後さらに国民のニーズに応える看護師の育成・確保していくための方策に関する検討の基礎資料として活用いたします。
- ・その際には、回答者や所属施設が特定されないよう配慮し、匿名性を守ります。

## 9. 倫理的配慮

- ・本調査は、日本看護協会研究倫理委員会による倫理審査を受け、承認されています。
- ・調査は自由意思による協力をお願いするものであり、協力をいただけない場合および途中で回答を中止された場合にも、不利益が生じることはありません。
- ・本調査の参加の同意については、回答により同意したものとみなします。
- ・回答の送信までは、同意を撤回し、回答を中断することが可能です。ただし、無記名式調査のため、回答送信後は、回答の追加・修正、削除、同意の撤回はできません。
- ・回答いただいた内容は、本会と機密保持契約を締結している委託業者によって集計され、個人や施設が特定できないよう統計処理いたします。また、本調査により得られたデータは、適切な管理の下、5年間保存した後に本会が破棄いたします。

### 【本調査の主体及び担当部署】

公益社団法人日本看護協会 看護開発部教育制度課

### 【お問い合わせ先】

本調査の委託機関：

一般社団法人中央調査社

看護師の臨床判断能力と影響要因に関する調査係

E-mail： [csr@nursingsurvey.jp](mailto:csr@nursingsurvey.jp)

専用ダイヤル 0120-728-128（フリーダイヤル）

お問い合わせ時間 平日 09:00～17:00

（12:00～13:00 及び土日祝を除く）